



青空の文庫

例年であれば学校は新年度なのに、残念ながら今年は Stay Home。そして緊急事態宣言が延長された場合には、塾も引き続き対面での授業は行いません。でも、塾に「通えない」日が続いたとしても、塾に「在籍していて」良かったと思えるように、今後も様々なツールを活用しながら一人ひとりを見守り、学習支援をしていきます。みなさんも気持ちを切り替えて、今が学力の基礎固めのために与えられた時間だと思ってはどうでしょうか。

では具体的にどんな力を固めればいいのかというと、結局は計算力と読解力。計算力のもとには小数と分数の四則演算が確実にできるかどうかです。高校生になって物理や化学の計算が苦手な人の原因を探っていくと、必ずこの力が不十分という共通点があります。そして読解力ですが、やはりその力はたくさんの文章に触れることで養われます。まずは国語の教科書を読んでみましょう。物語文や説明文、評論から随筆そしてノンフィクションまでこんなに幅広く扱っているのに、学校の授業の時にだけ（いやいやながら）読むのはもったいない。あまり好みでない文章は飛ばしてもかまわないので、ずんずん読んでいけば必ずや興味をひかれる文に出会えるはず。青空の下、家のベランダでもいいので外の空気を吸いながらの気軽な読書をしてみましょう。そしてもし、もっといろいろな本を読みたいと思ったら、インターネットの無料電子図書館の利用をおすすめします。その名も「青空文庫」。作者が亡くなってから一定の期間が過ぎると著作権が切れて誰もが利用できるようになります。そんな作品をたくさんのボランティアが「青空文庫」のサイトにアップしてくれているものです。みなさんが持っているスマホならラクラク読めますし、もちろんタブレットやノートパソコンであれば本を広げるのと同じ感覚で楽しめます。有名な芥川龍之介や樋口一葉の作品も、実は読んだことがないという人が多いはず。あの名探偵コナンの元ネタの江戸川乱歩やコナン・ドイルの作品もそろっています。興味のあるものを探してみてもいいですか。